



Cisco TelePresence FindMe Cisco TMSPE バージョン 1.1

ユーザガイド
2013年4月

目次

はじめに	1
最新の FindMe プロファイルへのアップデート	5
プロビジョニング パスワードの変更	7

はじめに

Cisco TelePresence FindMe では、単一の FindMe ビデオ アドレスを使用して、デバイスやロケーションを選ばずに連絡を受ける方法を制御できます。

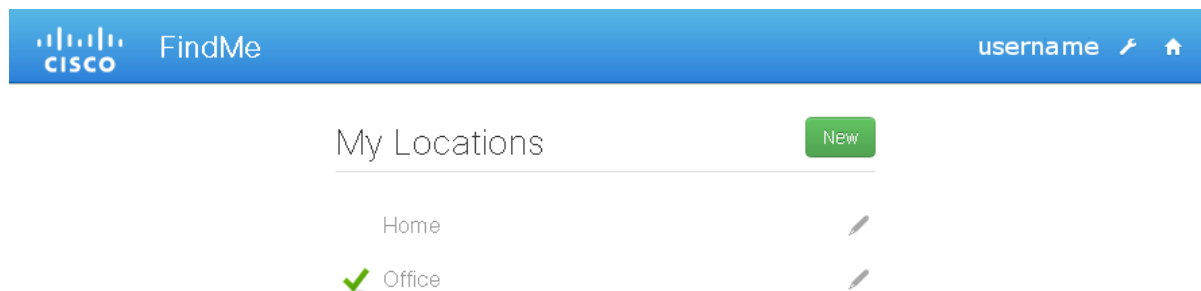
「オフィス」および「自宅」などのロケーションのリストを設定し、その各ロケーションに（ユーザが移動中の場合でも）発信者がユーザに連絡を取ることができる、デバイスの優先順位リストを関連付けます。

サポートされるデバイスには、テレプレゼンス エンドポイント、携帯電話、ボイスメール システムなどがあります。また、デバイスが使用中の場合や応答がない場合にコールをリダイレクトするためのルールを設定できます。

たとえば、デスクトップ Telepresence エンドポイントでユーザにコールするように FindMe を設定します。10 秒以内に応答がない場合は、FindMe が携帯電話にコールを転送する、またはデスクトップ エンドポイントが使用中の場合は、代わりに同僚のエンドポイントにコールを転送するように設定できます。

サインイン

組織の FindMe ポータルの使用を開始するには、通常は管理者から提供される、Web へのリンクが必要になります。Web ブラウザでリンクを開き、サインインします。



Web ブラウザ

FindMe は次の内容でテストされています。

- Microsoft Internet Explorer 10、9、および 8
- Firefox 15 および 16
- Google Chrome 24
- Mac OS X 6.0.2 の Safari
- iPad 6.1.1 の Safari

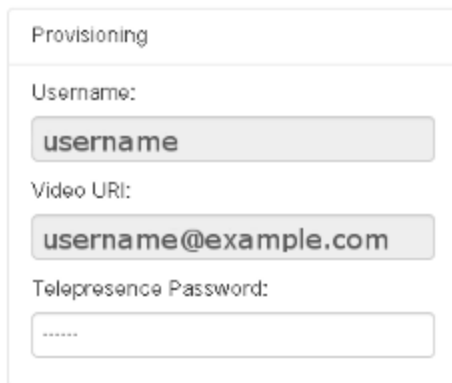
その他のブラウザも動作する可能性はありますが、積極的にテストされていないため、サポートされていません。

ユーザの FindMe ビデオ アドレス

ユーザの FindMe ビデオ アドレスは、ユーザに連絡を取ろうとしている人が使用する必要のあるアドレスであり、このアドレスへのコールは、FindMe により、ユーザが指定したルールに従って転送されます。

ユーザの FindMe ビデオ アドレスを表示するには、次の手順を実行します。

1. ページの右上隅にある名前の横にあるツール アイコンをクリックします。
2. [Provisioning]セクションで、[Video URI]フィールドを検索します。



The screenshot shows a 'Provisioning' section with three input fields. The first field is labeled 'Username:' and contains the text 'username'. The second field is labeled 'Video URI:' and contains the text 'username@example.com'. The third field is labeled 'Telepresence Password:' and contains a series of dots '.....'.

ロケーションおよびデバイスの設定

FindMe のロケーションは、特定の場所（自宅やオフィスなど）または状態（出張中や緊急コールのみ対応など）に適用されるコールの転送ルールです。

デバイスには、ビデオ アドレスまたは電話番号で到達可能である必要があります。これには、テレプレゼンス エンドポイント、その他の個人またはグループの FindMe ビデオ アドレス、電話、またはボイス メール システムを使用することができます。各ロケーションについて、次のように使用するデバイスを指定する必要があります。

- [初期 (Initial)] : 1 つまたは複数の最初に試行するデバイス。
- [ビジー (Busy)] : 最初のデバイスが使用中の場合に、代わりに試行するデバイス。
- [応答なし (If no answer)] 時 : 初期デバイスで応答がない場合に、代わりに施行するデバイス。初期デバイスで自動応答などの機能またはボイスメールがアクティブの場合、コールは応答されたと見なされ、転送されないため、注意してください。

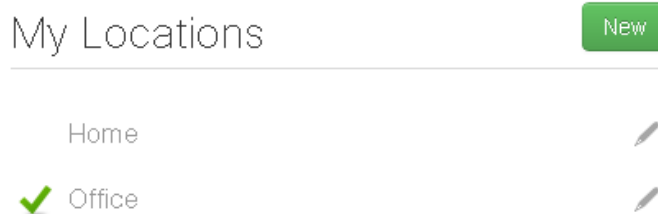
FindMe は、ユーザが 1 つでも初期デバイスが設定されているロケーションを持っていれば、ただちに自動的に動作を開始します。

ユーザの代わりに、管理者がロケーションおよびそのデフォルトの動作を設定していたり、ユーザの設定のうち、ユーザ自身が編集できる部分を制限する設定を行っている場合があります。

優先デバイスの選択

管理者によって必要なロケーションとデバイスが設定されている場合、ロケーションの優先デバイスの順序を変更するには、次の手順を実行します。

1. [My Locations] ページから、[Edit] ボタン (ペン アイコン) をクリックして変更するロケーションを開きます。



2. チェックボックスを使用して、初期デバイスに指定するデバイスを選択します。つまり、このロケーションがアクティブのときに最初に呼び出すデバイスと、この初期デバイスが使用中または無応答のときに試行する必要があるデバイスを選択します。最低 1 つの初期デバイスが必要です。使用中および無応答のデバイスは、任意です。

Edit Location

Name:

Office

Current location

Device Name	Address/Number	Type	Initial	If Busy	If No Answer	
ex90	username.ex90@example.com	Video Endpoint	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
mobile	0491570156	Mobile Phone	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
jabber video	user.jabbervideo@example.com	Laptop	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	×

New device

Ring duration before ringing no answer devices: 15 seconds

Save Cancel

Delete

2. 追加のデバイスが必要な場合は、デバイス リストの下にある [New Device] をクリックします。既存のデバイス リストの一番下に、新しい行が表示されます。
 3. デバイス名および次のいずれかの追加
 - **ビデオ エンドポイントのアドレス**。エンドポイントは、TelePresence の Cisco Jabber Video などのデスクまたはプログラムの物理的なビデオ電話機になります。ビデオ エンドポイントのアドレスは異なる形式の場合がありますが、通常、電子メール アドレスのように見えます。
 - システム管理者によって割り当てられた国際ダイヤル コードまたは特定のプレフィックスなどの追加コードを使用した**電話番号**。
 4. ドロップダウン矢印をクリックし、デバイス タイプを選択します。
3. [保存 (Save)] をクリックします。

ロケーションの追加

FindMe 設定にロケーションを追加するには、次の手順に従います。

1. [My Locations] ページで、[New] ボタンをクリックします。

My Locations

New

2. [My Locations] ページで、新しいロケーションの選択の表示名を入力し、保存時にこれが現在アクティブなロケーションになるかどうかを選択します。

New Location

Name:

Office

Current location

3. 追加のデバイスが必要な場合は、デバイス リストの下にある [New Device] をクリックします。既存のデバイス リストの一番下に、新しい行が表示されます。
4. デバイス名および次のいずれかの追加
 - **ビデオ エンドポイントのアドレス**。エンドポイントは、TelePresence の Cisco Jabber Video などのデスクまたはプログラムの物理的なビデオ電話機になります。ビデオ エンドポイントのアドレスは異なる形式の場合がありますが、通常、電子メール アドレスのように見えます。
 - システム管理者によって割り当てられた国際ダイヤル コードまたは特定のプレフィックスなどの追加コードを使用した**電話番号**。
5. ドロップダウン矢印をクリックし、デバイス タイプを選択します。
6. 上記の手順を繰り返し、デバイスを必要なだけ追加します。

Edit Location

Name:

Office

Current location

Device Name	Address/Number	Type	Initial	If Busy	If No Answer	
ex90	username.ex90@example.com	Video Endpoint	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
mobile	0491570156	Mobile Phone	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
jabber video	user.jabbervideo@example.com	Laptop	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	×

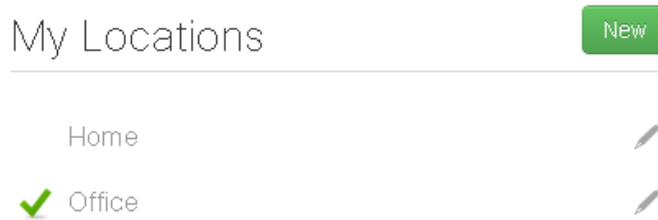
New device

Ring duration before ringing no answer devices: 15 seconds

Save Cancel

Delete

7. チェックボックスを使用して、初期デバイスに指定するデバイスを選択します。つまり、このロケーションがアクティブのときに最初に呼び出すデバイスと、この初期デバイスが使用中または無応答のときに試行する必要があるデバイスを選択します。最低 1 つの初期デバイスが必要です。使用中および無応答のデバイスは、任意です。
8. [Save] をクリックしてロケーションを作成し、新しいデバイスと設定を保存し、新しいロケーションが一覧表示される [My Locations] ページに戻ります。



いずれかのロケーションにデバイスを追加したら、既存のロケーションのすべてで、また追加された新しいロケーションにおいても、選択可能になることに注意してください。

最新の FindMe プロファイルへのアップデート

FindMe は、初期デバイスが 1 つ設定されたロケーションが 1 でもあれば、ただちに動作を開始します。転送ルールは、次のように設定した場合のみ、効果的に動作するため注意してください。

- 複数のロケーションを持っている場合、アクティブな場所を定期的に設定します。
- 仕事環境または使用できるデバイスのセットが変化した場合は、必ずデバイスおよび場所を編集します。

アクティブなロケーションの設定

デバイスおよびロケーションの詳細情報を設定したら、現在アクティブなロケーションを示します。ロケーションが 1 つだけの場合、自動的にそれがアクティブ ロケーションとして使用されます。

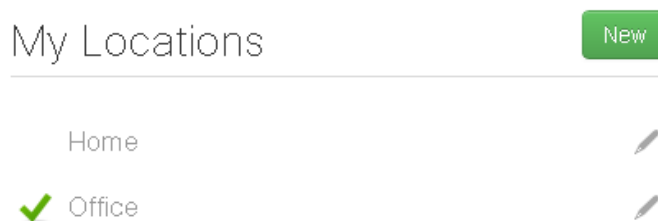
現在のロケーションの横をクリックして、緑色のチェックマークを表示させます。



デバイスの編集または削除

既存のデバイスの詳細を変更する必要がある場合は、次の手順に従います。

1. [編集 (Edit)] ボタン (ペン アイコン) をクリックして、ロケーションを開きます。



2. ここで編集可能なフィールドは、すべて変更できます。

Edit Location

Name:

Current location

Device Name	Address/Number	Type	Initial	If Busy	If No Answer	
ex90	username.ex90@example.com	Video Endpoint	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
mobile	0491570156	Mobile Phone	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
jabber video	user.jabbervideo@example.com	Laptop	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	×

New device

Ring duration before ringing no answer devices:

一部のデバイスが管理者によって設定されている場合は、ユーザ自身でそれらの詳細のアドレスまたは番号を編集できない場合があります。

3. デバイスを完全に削除するには、行の右端にある [Delete] ボタン (X アイコン) をクリックします。
4. [Save] をクリックします。

ロケーションの削除

既存のロケーションを削除するには、次の手順を実行します。

1. ロケーションの横にあるペン アイコンをクリックして、編集します。

 Office



2. [Delete] をクリックします。

Edit Location

Name:

Current location

Device Name	Address/Number	Type	Initial	If Busy	If No Answer	
ex90	username.ex90@example.com	Video Endpoint	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
mobile	0491570156	Mobile Phone	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	×
jabber video	user.jabbervideo@example.com	Laptop	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	×

New device

Ring duration before ringing no answer devices:

別のロケーションをアクティブにせずに、現在アクティブなロケーションを削除すると、FindMe ID を使って到達できなくなることに注意してください。

プロビジョニング パスワードの変更

プロビジョニング パスワードは、EX60、E20、または Jabber Video などのプロビジョニング済みデバイスにサインインするときに使用するパスワードです。

標準の Windows ユーザ名とパスワードを Jabber Video にも使用している場合、組織ではシングル サインオンを使用している可能性が高いため、この設定を変更しても影響はありません。

パスワードを変更するには、次の手順を実行します。

1. FindMe 画面の右上隅にあるユーザ名の横にあるツール アイコンをクリックします。
2. [Provisioning]セクションで、[TelePresence Password]フィールドを更新します。

Provisioning

Username:
username

Video URI:
username@example.com

Telepresence Password:

3. [Save]をクリックします。

パスワード変更はただちに有効になります。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. その他の商標はそれぞれの権利者の財産です。The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.